

2017年度
事業報告書

自2017年4月1日
至2018年3月31日

◆◆◆2017年度の事業報告◆◆◆

1:「小学校授業サポートガイド」の開発と配布

授業研究及びその成果をまとめ、フラッグフットボールに取り組んだことのない教師がすぐに授業を開始できることを狙いとした、小学校授業サポートガイド（2017年度版）を開発し、全国5,000人の教師へ提供した。さらに寄贈を希望する約400人の教師に対して、2016年度版サポートガイドを追加で配布した。

2:第8回フラッグフットボール「作戦コンクール」の開催

日本全国の小学校が授業でつくった工夫した作戦」を表彰する全国作戦コンクールを「作戦スーパーボウル2017」と題して開催した。合計2,889人の小学生から応募が寄せられた。応募のうち528人を作戦チャンピオンとして、969人を優秀賞として表彰した。

- ・全国優勝：高学年の部

茨城県神栖市立波崎西小学校5年1組

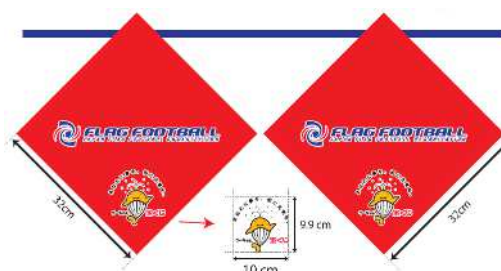


- ・全国優勝：中学年の部
福岡県宇美町立桜原小学校 4年1組



3:小学生向け副読本「作戦ブック」及び「フラッグセット」の製作と寄贈

フラッグフットボールのルールや特性について、小学生が簡単に理解できることを狙いとした、小学生向け副読本「作戦ブック」を140,000人分制作し、フラッグ40人分とセットにして、全国700校の小学校へ寄贈した。なお当事業は一般財団法人日本宝くじ協会の助成を受けて実施した。



4:「甲子園ボウル」記念ボールの寄贈

アメリカンフットボールの大学日本一決定戦である「甲子園ボウル」とタイアップし、甲子園ボウル記念ボールを新たに制作し、10球をセットにして計47校の小学校へ寄贈した。



5:NFL フラッグフットボール日本選手権大会「NFLFLAG2017」

春季に地区オープン大会を、秋季に日本一を決定する日本選手権大会を、小学生低学年、小学生、中学生、中学生女子、女子、一般の6カテゴリそれぞれで開催した。決勝大会は全カテゴリ合同で、12月24日に兵庫県神戸市の王子スタジアムで実施した。

- ・全国優勝：小学生低学年カテゴリ
ワセダクラブテディベアーズ PE（東日本代表）
- ・全国優勝：小学生カテゴリ
慶應義塾フラッグユニコーンズ 2012（東日本代表）
- ・全国優勝：中学生カテゴリ
慶應ジュニア・ユニコーンズ（東日本代表）
- ・全国優勝：中学生女子カテゴリ
慶應ユニコーンズ ガールズ（東日本代表）
- ・全国優勝：女子カテゴリ
尼崎チャレンディーズ（西日本代表）
- ・全国優勝：一般カテゴリ
マッスル糸島（西日本代表）



6:イベントの開催や協力

大会やイベント、体験会等を主催、共催、後援、協力を行なった。

- ・主な主催イベント：ハドルボウル 2017（2018年1月）
- ・主な協力イベント：中央記念行事スポーツ祭り（2017年10月）

7:公式規則委員会の開催

2017年度は開催を見送った。

8:WEB サイト及び SNS の運営

WEB サイト及び SNS（主に Facebook）を活用して情報発信を行なった。

9:その他

南箕輪村（長野県上伊那郡）と連携協定を締結し、村のオリジナルのボールを製作し、ふるさと納税の返礼品として提供した。

以上